



2017.2.19 堅信式

復活祭を迎える期間——四旬節

助任司祭 楊成源

四旬節は、復活祭の46日前の水曜日(灰の水曜日)から聖土曜日までの期間のことです。この期間の日曜日を除いて40日を数えています。日曜日はイエスの復活を記念する喜びの日なので、四旬節の40日にはカウントされません。

四旬節では伝統的に節制が行われ、償いの業が奨励されています。節制とは、祈り、断食、慈善を通して悔い改めることです。四旬節中には特別な日がいくつかあります。そして、それぞれ意味も持っています。まず四旬節の初日は灰の水曜日と呼ばれています。この日、ミサの福音朗読と説教後に、司祭は、一人ひとりの頭か額に灰をかけます。その目的は悔い改めのためです。復活祭前の日曜日は「受難の主日」または「枝の主日」と呼ばれています。この主日は、イエスがエルサレムに入城されたことを記念する日ですので、信者は枝を持って司祭とともに入堂の式を行います。そして、この「受難の主日」から聖週間がスタートします。聖週間の木曜日は「聖木曜日」あるいは「洗足木曜日」と呼ばれています。この日の午前中はカテドラルで聖香油のミサがあります。司教は司祭団と共同司式のみサを行い、その中で司祭団は司教の前で司祭叙階の日を立てた「司祭の約束」を更新します。夕方に各教会でミサがささげられ、洗足式を行い、最後の晩餐を記念します。続く金曜日は「聖金曜日」と呼ばれ、主イエスの受難に思いをはせる日になっています。翌日の土曜日は「聖土曜日」と呼ばれます。聖土曜日の深夜に「復活徹夜祭」が行われて四旬節が終わり、復活祭が訪れます。

教会は、四旬節を通して、一方で、私たちに對し積極的に典礼に参加するように励まし、もう一方で神様が私たちに愛の奥義を示されていることを教えています。さらに、神の愛の内で信仰生活を送るように私たちを導いてくれます。ですから、私たちも、四旬節を通して、神の慈しみを体験し、復活祭を相応しく迎えることができるように心の準備をすることが必要なのです。

平日のみサ時刻:

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のみサ時刻:

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のみサ 第4日曜日 午後3時30分

フランシスコ 松野友宣

一昨年の春、母を亡くしたのを契機に、私も母と同じ信者の道を歩むことを決め、この春堅信を受けました。母を亡くした喪失感には相当大きいものでしたが、深い悲しみに落ちいららずに済んだのは、信仰のおかげだと思っています。

「ポネット」という映画があります。四歳の少女が母を交通事故で亡くしますが、死を理解できません。少女は毎日祈りますが、神さま、ママに会わせて下さい。そして母の帰りを待ち続けます。周囲の人々は、死をわからせ励ますのですが、少女は自分の中に閉じこもっていきま

す。そんなある日、母が天から帰って来て、少女を諭します。悲しんではいけない、生きて、楽しむことを学びなさいと。少女は懸命に理解しようします。母の残した言葉を繰り返し、笑みを取り戻すのです。私は思うのです。精一杯生きること、楽しみを享受することが大切であり、それができること



とを、神に感謝し、信仰を深めるのだと。

マリア・インマクラータ 川西里奈

神はどこにいらるのでしょうか。

私は長い間、何も知りませんでした。自分への自信のなさや、孤独や不安から人を傷つけたこともあったと思います。洗礼を受けてから二十三年が経ち、ようやく気づきはじまりました。自分は自分のままで良いの

だ。何も焦ることはない。そのわずかな心の変化が、堅信を受けたと思うようになったきっかけです。

家族、また代母であるマリア・ドメニカ・マザレロ山内靖子さん、日頃支えてくださるすべての人々との出逢いが私に気づきを与えてくれたように思います。

洗礼が葉の表であるならば、堅信はその裏の働きをし、両方が揃い一枚の葉が完成します。そして葉が集まり大きな木になることが神からの大切なメッセージです。

私はひとりではない。太い幹と根に繋がれ、たくさん葉にいつも見守られています。命は愛に満ち溢れ、私たちはいつも神の元にいます。そのことに感謝し、祈りながら、一步一步、歩んでいこうと思います。

カミロ 齋藤恵

昨春に洗礼の秘跡を授かり、自分の中では精神的に満たされた気分一杯でした。しかし自分の慢心、傲慢、真摯さの無い言動による誤解から、家族や周囲の方々を巻き込み困難な状況に陥りました。そんな時に妻は

必死に祈りを捧げ、私に堅信の秘跡を授かることを勧めてくださいました。仕事では「先生」と呼ばれ、多くの方々から感謝の言葉を戴き、社会の為に日夜貢献しているとの自負がありました。しかしそれは聖霊によって私に与えられた「日ごとの糧」であり、それを全うしないことは「罪」であると考え、ためて自覚しました。

医療界ではEBM(科学的根拠)に基く治療が主流であり、昔ながらの職人技の様な技術は廃れていっています。しかし超難産で母児の生命が危ぶまれる様な症例で、真に神がおこなったと





しか思えない様な体験をしたことがしばしばあります。今から思えばこれは「お恵み」だったのでしょうか。そんな「お恵み」を授かるようなキリスト者になれればいいなと思いを生活していきたいと考えています。

アンナ 浅井あさみ

冷え込んだ堅信式の朝。前日の黙想会に続き、リハーサルと時間ばかり過ぎて、心が追いつかない。寒さで体も震える。御ミサはいつものように始まり、福音の朗読。私だけに心音が高まる中、司教さまの声が聞こえる。「葉っぱ。」私の心音が静まる。洗礼と堅信と聖体。葉の表裏と葉脈。司教さまのお話は進み、私の葉脈に息吹きがかかる。香油の祝福を受け席につく。固有の派遣に導かれ歩いてゆきなさい。時が止まった気がした。再びメッセージを繰り返してみる。心音が大きく動き出す。温かい。この温かな日を私は忘れない。今日までお導き下さいました神父さま方、お仲間のみなさまに感謝申し上げます。あ



りがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

2016年度 オルガン管理委員会活動報告

オルガン管理委員会

オルガン管理委員会は、南山教会のパイプオルガン及び電子オルガンが継続的に適切に維持、管理され、ミサ等における音楽的役割をこなすことを目的としています。

パイプオルガンについては、オルガニストが使用するたびに記録しているパイプオルガン周囲の気温、湿度、不具合の有無等のデータをチェックし、必要な場合は業者に連絡をとるなどの管理体制をとっています。昨年10月3、4日に望月オルガンによる2日間のパイプオルガン定期点検、調律を行いました。

ペダルの SuSubbass という鍵盤の一部で、連結部のネジ受けに老朽化による変化が見られ、音が出るまで時間がかかる不具合の原因となっていることがわかり、部品交換をしました。今後、劣化部品の交換が順次必要となりますので、オルガン修理予算で計画的に部品を購入していく予定です。

今年2月12日に、『教会学校の子供たちとパイプオルガンの集い』を小学生の子供たちとお父さんお母さんを対象に、開催いたしました。

パイプオルガンの仕組みのお話、パイプオルガンケースの中の見学、オルガンの伴奏で歌ったり、実際にオルガンを弾く等、パイプオルガンに触れる体験してもらおうことができました。

神の言葉が命の糧となるために

・聖書を読む人のための手引き・

(8)



主任司祭 B・ノヴァク神父

4. 聖書の霊的な意味

どんな書物を読むときにも、それを読む目的によって、読み方自体も、その結果も変わるでしょう。聖書も同じです。聖書を神の言葉として読みたいならば、聖書が作成された目的、つまり私たちが救いのために必要としている真理を伝えるために書かれた書物であるということを意識し、その真理を見極めるために読まなければなりません。前に述べたように、人間の作品でもある聖書を通して神が伝えてくださる真理を見出すためには、まず、人間の作者の意図を理解する必要があります。

この文書を通して伝えてくださる真理は、「霊的意味」、または、「霊性的意味」と呼ばれています。文字どおりの意味と霊的意味は、特に新約聖書において、同じであることがよくあります。それは、聖書記者が救いのための真理を直接に表現しているからです。けれども、特に旧約聖書において、聖書記者が、自分で書き記した文書を通して、どのような真理を伝えるかということがはつきりとは分かっていなかったことは、珍しくありません。この真理は、イエスの死と復活、また、イエスが啓示してくださった他の真理によって、はじめて明らかにされたのです。

カトリック教会のカテキズム(115、117)において、霊的意味は、寓意の意味、道徳的意味、天上の意味とに細分されています。したがって、正確に言えば、文字通りと霊的という二つの意味をもっている聖書には、四つの意味、すなわち、文字通りの意味、寓意の意味、道徳的意味と天上の意味があるということになるわけです。「これら四つの意味は根本的には一致し、教会の中であって聖書を読むとき、読書を豊かにするものです」(カテキズム115)。

寓意的意味

聖書の本文は、直接的にいろいろな人物や出来事、また、場所やものについて語っても、多くの場合、間接的にイエス・キリスト、また、イエス・キリストの救いの働きについて語っています。ですから、聖書を読むときに、今読んでいる箇所をイエス・キリストと関連づけて考察することは、非常に有意義なことです。

例えば、イスラエルの民の過ぎ越し、つまり、エジプトから解放され、紅海を通過したこと、キリストの過ぎ越し、つまり、イエスの死者の中からの復

活、また罪とその結果である死に対する勝利を意味します。兄弟によってエジプトに売られたが、結果的に自分の家族を助けたヨセフ、イスラエル人をエジプトから導き出したモーセは、救い主の前表、または、表象です。

道徳的意味

聖書において、神が与えてくださった戒め、また、イエス・キリストの教えや聖パウロのいろいろな指示は、私たちに真の善と真の悪を示し、正しい価値観と同時に、正しい生き方を語ります。けれども、聖パウロが語る通りに、「これらのことは前例として彼らに起こったのである。それが書き伝えられているのは、時の終わりに直面しているわたしたちに警告するためなのです」(一コリ10・11)。ですから、表面的には、正しい生き方についての教えと関係のない出来事や物語やいろいろな人々の働きや経験なども、私たちが正しい行動に導く可能性が

3月5日

司祭団より

フック神父様が復活祭後に吉祥寺教会に異動します。助任司祭としてインド出身のアルベルト神父様が9月から参ります。

報告・連絡事項

各委員会、団体代表者変更届け出

(運営委員長)

来年度の連絡網作成等の都合で、各会の来年度の代表者が決まっていない会は早急に決めて報告をお願いいたします。

4月9日の9時半のミサ中に退任の委員の方には感謝の意を表わすとともに新委員の紹介と自己紹介を行います。

年間行事予定表のチェック

(運営委員長)

配布している年間行事予定表案を確認していただき、まだ日程が決まっていなかったところを3月19日までに事務所に文章かメールで伝えてください。訂正・変更なども同じようにお願いいたします。

各団体、委員会の今年度活動報告

(主任司祭、運営委員長)

3月末までに事務所へ提出してください。

2月19日、堅信式

(司祭団、典礼委員会、

中高生保護者会)

松浦司教様の司式により、11名の方が堅信を受けられました。

来年度は2月11日に行います。

3月1日、灰の水曜日

(司祭団、典礼委員会)

滞りなく行われました。

3月5日、洗礼志願式

(司祭団、典礼委員会)

14名の方が準備をしております。

3月11日(16時)、12日(9時半ミサ後)、柴田神父様による黙想会

(司祭団、典礼委員会)

3月18日叙階式 2名新司祭誕生

(司祭団)

14時より、大聖堂でのミサの後、マリア館ホールでお祝いを

(司祭団)

3月19日、ボクダン神父様、銀祝のお祝い

行います。

(運営委員長)

日英合同ミサ その後、お祝いを開催します。男女を問わず、皆で盛り上げましょう。

日英合同ミサですので、朗読

などお願いいたします。

3月20日、教区、司祭、修道者の金祝、銀祝のお祝い

(信徒協委員)

14時より布池教会にて、ブルム神父様、ボクダン神父様、

南山教会としては有志の方の参加となっております。ブルム

神父様50周年です。参加申し込みなどは必要ありません。参加

費も無料です。南山教会にゆかりのある神父様のお祝いです

で、3月12日のミサで案内をします。

審議・相談事項

外国人ボーイスカウト・ガールスカウトとの契約について

(運営委員長、全員)

配布された契約書案に基づき説明が行われました。4月1日

の契約なので次期主任司祭による契約になります。

契約書案について承認が行われました。ボーイスカウトは運営委員会には参加しない方針です。

ガールスカウトオブアメリカ名古屋203団の代表の方から挨拶がありました。

司教様との話し合い(教区への負担金の増額)について

(運営委員長、財務委員長)

2月19日の堅信式の時に、司教様に掲題の件の話をいたしました。司教様曰く、本件を含め、教区の諸問題について小教区の信徒と話していく。小教区個別の話には、現時点では応じられない。北陸から順に話し合いを持つつもりでいる。この発言により、手紙で状況説明をしたりはせず、まずは、司教様のお考えをよく聴き、どのように司教様へアプローチをしたら一番効果があるかを考えて進めていきたい。

どのようにアプローチすべきか皆さんのお知恵をいただきました。2月28日に「司祭生活費支給

南山句会

平成二十九年二月八日



枝垂梅ほころびはじむ朝の庭

とく子

いさをしき右近列福風光る

襟坐

椿咲き胸にひろぐる笑顔かな

美智子

茶葉足せば香のひろごりや日脚のぶ

一藤

自転車のドミノ倒しや春一番

豊子

凶らずも叙勲の荣誉春の風

光子

西坂へ想ひ繋ぐる致命祭

せつ子

春スキー溢れる若さ雪に跳ぶ

眞喜子

枢機卿ラテン語弥撒を梅二月

義子

毎月第二水曜日午後一時半

マリア館二階集會室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

2/25 テレサ 渡邊 千夏

結婚

♡ お幸せに ♡

ヨセフ 渡邊 健一 (南山教会) ♡濱田 諒子
Cesar Maria Junior ♡ Elisabeth Cardoso Moniz

帰天

神の栄光にあずかれますように

2/3 アウグスチヌス 小池 哲 (89歳)

2/4 テレジア 岸田 静 (90歳)

転出

いつまでもお元気で

モニカ 来間 のぞみ (城北橋教会)

サムエル 堀 洋介 (布池教会)

転入

ようこそ

ルチア モニカ 木村 萌 (北十一条教会)

教会維持費

2月は1,174,357円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願いします。

2017年3月・4月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
3月	聖ヨセフの月 1(水)灰の水曜日(大斎小斎) 5(日)四旬節第一主日 19(日)聖ヨセフ	5(日)洗礼志願式 11(土)12(日)四旬節の黙想会・共同回心式 19(日)ボクダン師司祭叙階銀祝感謝ミサ	5(日)11:00運営委員会 10(金)マリア会例会(懇談会) 12(日)ヨセフ会班長会 12(日)典礼委員会 12(日)教会学校・中高生会卒業式 18(土)10:30子ども部屋 19(日)初聖体説明会 25(土)要約筆記付きミサ	四旬節愛の献金 3(金)世界祈祷日 11(土)東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願の日 18(土)司祭叙階式(神言会) 19(日)城東ブロック会議(東山)
4月	9(日)受難の主日 13(木)聖木曜日(主の晩餐) 14(金)聖金曜日(主の受難・大斎・小斎) 15(土)聖土曜日 16(日)復活の主日 23(日)神のいつくしみの主日	15(土)19:00復活の徹夜祭・洗礼式 16(日)日英合同ミサ(9:30)復活祭パーティ	7(金)マリア会例会(懇談会) 8(土)典礼委員会 9(日)11:00運営委員会 (日)教会学校始業式 (日)中高生会始業式 22(土)10:30子ども部屋 (日)ヨセフ会班長会 22(土)要約筆記付きミサ (日)ヨセフ会全体集會	12(水)聖香油ミサ 14(金)聖地のための献金